

各国史（古代～18C ベトナム編）

※対象レベル＝基礎～早慶上智

※p. 2～11 が視聴用、p. 12～18 が自習用です。

【使い方】

太字は基礎、☆はハイレベル、★は合否に無関係、下線部は正誤判定問題の選択肢で頻出。

<p>ドラえもん ※22Cのネコ型ロボット (21C×)</p>	<p>① ☆129.3cm、129.3kg（身長は小学4年生の平均） ② 四次元ポケットを駆使して、秘密道具を出す ※どこでもドア、スモールライト、タイムマシンなど ③ 好物＝ドラ焼き → 関西では『<u>三笠</u>』、『<u>三笠焼き</u>』、『<u>三笠まんじゅう</u>』などと呼ぶことが多い。これは、菓子の外見が奈良県の三笠山（若草山）に似た形であることに由来。 ④ 苦手＝ネズミ ⑤ 色 ＝青 → 元々は黄色（ネズミにかじられた恐怖から変色）</p>
<p>ドラミちゃん</p>	<p>① 色 ＝黄色 ② 好物＝☆メロンパン（ドラ焼きは×）</p>
<p>野比のび太</p>	<p>① 小学4年生 ② 昼寝、あやとり、☆射撃の天才 ③ 父は☆野比のび助、母は☆野比玉子（母の旧姓＝★片岡）</p>

ベトナム北部

Point.1 ドンソン文化はこれだけ！

BC 4 C **ドンソン文化** at ベトナム北部

=①青銅器・鉄器を使用

②青銅製の銅鼓^{どうこ}が出土 → 写真が頻出！

③中国+ベトナムの土着文化

※↑インド×（ドンソン文化とインドは無関係！）



初級は基本、中級はマ
千で差がつく、上級は早
慶上智で差がつく！

1. **初級** ベトナムは、古来、中国との関係が深い地域である。紀元前 4 世紀頃から、ベトナム北部を中心に、銅鼓などで知られる(1) [①ヤンシャオ文化 ②ドンソン文化 ③ドラヴィダ文化 ④ロンシャン文化] が発展したが、そこには中国の影響も見られるという。13 学習院（経済）

解答=②

2. **初級** ベトナム北部を中心に中国文化の影響を受けつつ独特の金属器文化を生んだ、文化の初期に作られた銅鼓・・・14 早稲田（文化構想）

解答=ドンソン

3. **中級** 東南アジアにおけるインド文化の受容に関する記述として、誤りを含むものはどれか。11 関西学院（国際 商 神 総合政策 教育）

- a. アンコール=ワットは、当初、ヒンドゥー教の寺院として造営された。
- b. インド文化とベトナム北部の土着文化が融合してドンソン文化が生まれた。
- c. ボロブドゥール遺跡の仏像にはグプタ様式の影響がみられる。
- d. メコン川河口近くのオケオからはインドの神像が出土している。

解答=b（ドンソン文化は、中国文化+ベトナム土着文化。インド文化は関係ない。）

4. **中級** 「インド化」に関する記述として、**誤りを含むもの**はどれか。10 関西学院（経済 社会 神 国際教育 総合政策）

- a. ベトナム北部のドンソン文化はインド文化の影響下に生み出された。
- b. カンボジアのアンコール＝トムの寺院はインド文化の影響を受けている。
- c. ジャワ島中部にあった古マタラム国ではヒンドゥー教が信仰された。
- d. ジャワ島に伝わるワヤンはインドの叙事詩が題材にされている。

解答＝**a**（ドンソン文化は、中国文化＋ベトナム土着文化。インド文化は関係ない。）

5. **中級** 4世紀末から5世紀にはいと、東南アジアではいわゆる「インド化」と呼ばれる事態がみられた。「インド化」の要素として当てはまらないものは次のどれか。**正解がない場合はe**をマークしなさい。06 上智（文 総合人間科 法）

- a サンスクリット語
- b 建築様式
- c 王権概念
- d **ドンソン文化**

解答＝**d**（ドンソン文化は、中国文化＋ベトナム土着文化。インド文化は関係ない。）

6. **中級** インド文化の影響には該当しない事項はどれか。06 早稲田（商）

- 1. ジャワの影絵芝居ワヤン
- 2. **ドンソン文化の銅鼓**
- 3. シュリーヴィジャヤの大乗仏教
- 4. チャンパーのヒンドゥー教寺院

解答＝**2**（ドンソン文化は、中国文化＋ベトナム土着文化。インド文化は関係ない。）

7. **中級** **ドンソン文化**に関する記述のうち、**誤りを含むもの**を一つ選びなさい。09 早稲田（国際教養）

- ア ドンソン文化は、前4世紀ベトナム北部で発展し、独特の青銅器や鉄製の農具を生み出したことで知られている。
- イ ドンソン文化特有の青銅製の銅鼓には、様々な文様が描かれていて、権力の象徴となっていた。
- ウ ドンソン文化は、タイ文化の影響を受けて発展した独特の文化であり、青銅製の銅鼓は周辺地域で祭りにもちいられた。
- エ ドンソン文化特有の青銅製の銅鼓は、中国南部から東南アジアの広い地域で発見されている。

解答＝**ウ**（ドンソン文化は、中国文化＋ベトナム土着文化。「タイ文化の影響」が誤り。）

Point.2 始皇帝のベトナム支配はこれだけ！

☆百越（秦・漢の時代、江南地方からベトナムにかけて存在していた様々な民族の総称）
↓
秦の始皇帝が百越を征服
→ BC214 南海郡（広東省）・☆桂林郡（広西省）・☆象郡（ベトナム北部）を設置
↓
始皇帝の死後、☆趙佗が自立し、BC203～BC111 南越（国）を建国 but BC111 前漢の武帝が征服

8. 上級 秦・漢の時代に中国の南部からベトナム北部にかけて分布していた先住民族の総称は何か。その名称を答えなさい。10 中央（法）

解答＝百越

9. 初級 始皇帝時代の秦に関する記述として、誤りを含むものはどれか。12 関西学院（全）
- 丞相の李斯は、法家思想に基づく統治をすすめた。
 - 百越を征服して日南郡を置いた。
 - 半両銭が統一貨幣として定められた。
 - 皇帝の派遣した官吏が地方行政を担当した。

解答＝b（「日南郡」ではなく、南海郡・桂林郡・象郡。なお、dは郡県制のこと。）

10. 中級 黄河流域の咸陽に都を定め、全国統一を図った秦は、現在の広東省に□□□□郡を設置し、珠江流域にも勢力を伸ばした。06 慶應（法）

解答＝南海（「広東省」とあるので、南海郡。なお、桂林郡は広西省、象郡はベトナム北部。）

11. 初級 桂林郡・象郡以外に、秦が華南征服後に新たに設置した郡はどれか。09 関西学院（経済）

- a. 玄菟郡 b. 南海郡 c. 真番郡 d. 臨屯郡

解答＝b

12. **初級** 始皇帝が行ったこととして、適切でないものを一つ選んでマークしなさい。12 明治（経営）

- A. 李斯を登用して法家思想を採用した。
- B. 南越を滅ぼして南海 9 郡を設置した。
- C. 匈奴を攻めてオルドス地方を奪回した。
- D. 郡県制を施行した。
- E. 兵馬俑を作らせた。

解答 = **B**（Bは始皇帝ではなく、前漢の武帝。）

13. **中級** ベトナム北部から華南の地域に**前3世紀から前111年まで存在した国**の名としてもっとも適切なものを1つ選び、記号をマークしなさい。13 青山学院（経営）

- ① 匈奴 ② 大宛 ③ 南越 ④ 高昌

解答 = **③**

14. **初級** 秦末には、現在の中国広東省の南部からベトナム北部にまたがる地域に、南海郡尉であった**趙佗**が建てた()国があったが、短期のうちに漢の武帝に征討された。05 慶應（文）

解答 = **南越**

Point.3 前漢・後漢の支配はこれだけ！

B C 111 **前漢の武帝**が広東・広西・ベトナム北部の南越（国）を征服
 → **南海9郡**を設置
 ex. **南海郡**（広東省）
 交趾郡（ハノイ付近、紅河デルタ地帯）
 日南郡（最南端、ベトナム中部の現ユエ）
 ☆九真郡 etc 設置

↓ ※↓ 姉=☆^{チュンチャック}徴側、妹=☆^{チュンニ}徴武

後漢の光武帝の治世下、40～43☆^{チュン}徴^{コウシ}姉妹の反乱が発生 at ベトナムの交趾郡
 ※↑ベトナム初の民族運動、後漢からの独立狙う but ★馬援が鎮圧

↓

166 **大秦王安敦**（ローマ帝国の**マルクス・アウレリウス・アントニヌス**？）の使者が**後漢の日南郡**に

15. **初級** 一時、中国南部からベトナム北部にかけて**南越**が自立したこともあるが、(2)〔①秦の始皇帝 ②**前漢の武帝** ③後漢の光武帝 ④唐の太宗〕の時に滅ぼされた。13 学習院（経済）

解答=②

16. **初級** **南越**を滅ぼして、交趾を含む**ベトナム北部**を支配下に置いた**中国の皇帝**はだれか。05 関西学院（法）
- a. 秦の始皇帝 b. 前漢の高祖 c. 前漢の景帝 **d. 前漢の武帝**
 e. 後漢の光武帝

解答=d

17. **初級** 前漢は を滅ぼして**交趾郡**を設置した。05 関西学院（文）
- a. 扶南 b. 南詔 c. ピュー(驃) **d. 南越**

解答=d

18. **初級** ベトナムは、**漢の武帝**が広州に都を置く(1)〔① 南漢国 ② **南越国** ③ 呉国 ④ 夜郎国〕を滅ぼして以来、中国の直接統治下に置かれた。10 学習院（経済）

解答=②

19. **中級** 前漢が紀元前 111 年に南越を滅ぼした後、**現在のハノイ付近**に設置した郡はどれか。00 関西学院（商）
- a. 南海 b. 楽浪 c. 帯方 **d. 交趾** e. 真番

解答=d

20. **上級** 紀元前1世紀に漢の武帝は南越を征服し、南海9郡をおいたが、紅河デルタ地帯の□□はの一つである。04 早稲田（社会科）

- a. 交趾郡 b. 日南郡 c. 九真郡 d. 臨屯郡 e. 敦煌郡

解答=a

21. **中級** 40年から43年にかけて、後漢に対して起こされた反乱はどれか。00 関西学院（商）

- a. 徴姉妹の反乱 b. 羌族の反乱 c. 黄巾の乱
d. 赤眉の乱 e. 西山党の乱

解答=a

22. **上級** 漢の支配、とりわけ地方官の暴政に対して在地勢力の抵抗があつたが、その中でも大規模な抵抗として有名なのが1世紀中ごろの□□(1)の反乱である。しかしこれは、間もなく將軍□□(2)によって鎮圧された。04 早稲田（社会科）

解答：1=徴姉妹 2=馬援

Point.4 唐の支配はこれだけ！

622 唐の支配 = 安南都護府を設置 at ベトナム北部のハノイ

↓

唐滅亡後、ベトナムは中国から独立を達成

23. **初級** 「アンナン」という呼称は唐王朝がベトナム北部地帯に設けた植民地統治機構の名に由来する。その正式名称を漢字5文字で答えなさい。01 学習院（文）

解答 = 安南都護府

24. **初級** シャイレンドラ朝はジャワ島、スマトラ島、マレー半島の交易網を支配し、さらに唐がベトナム北部に設置した統治機関である交州大総管府を襲撃したと伝えられる。なお、唐のこの機関は679年に（ ）と改称された。12 慶應（文）

解答 = 安南都護府

25. **初級** 10世紀から11世紀にかけて航海技術が発展し、中国南部の港を出発した船が現在のベトナム中部まで一気に南下できるようになると、7世紀に [] が置かれ栄えていたベトナム北部は海の道の要衝としての地位を失い衰退した。12 慶應（商）

解答 = 安南都護府

26. **中級** ベトナムが遂に一応の独立を果たすのは中国で（ ）王朝が減んだ後である。05 慶應（文）

解答 = 唐（唐滅亡後の五代十国時代の混乱期に乗じて独立した。）

Point.5 李朝はこれだけ！

11C (1009～1225) **李朝** or **大越 (ダイベト) 国** = 都ハノイ (☆昇竜) → 安南都護府が前身
 = ①☆^{りこううん}李公蘊が建国
 ②ベトナム初の長期王朝
 ③宋軍を撃退
 ④中国の科学を導入

27. **初級** ベトナムは五代の時期に中国の直接支配から脱した。11 世紀にベトナム北部に成立し、宋の侵入を阻止した国はどれか。00 関西学院 (商)

- a. 占城 b. 大越 c. 呉越 d. 南詔 e. 滇

解答 = b

28. **初級** (1) は、李公蘊によって建設された長期政権で、李朝ともいう。10 上智 (外国語 神 総合人間科 法)

- a 大越国 b 占城 c 真臘 d 林邑

解答 = a

29. **初級** ベトナムは約 1000 年にわたって中国への服属が続いた結果、11 世紀に本格的な独立王朝が出現した。この独立王朝はどれか。05 関西学院 (文)

- a. 李朝 b. 大理国 c. 環王 d. 阮朝

解答 = a

30. **中級** ベトナム史上最初の安定政権を樹立したのは(2) [① 李公蘊 ② 丁部領 ③ 陳興道 ④ 呉権] であった。(2)は、1010 年、首都をハノイに定め、昇竜 (タンロン) と命名した。10 学習院 (経済)

解答 = ①

31. **中級** ベトナムについて。03 青山学院 (文)

- (イ) ベトナムの長期安定政権である李朝の建国者は誰か。
 (ロ) 今のハノイは李朝では何と呼ばれていたか。その漢字の都市名をマークせよ。

解答：イ = 李公蘊 ロ = 昇竜

Point.6 陳朝はこれだけ！

13C（1225～1400）**陳朝**=都ハノイ

- =①漢字の影響を受けた独自の民族文字**字喃**（南の文字）を創始
チュノム
 ②13C **陳興道**が元（フビライ・ハン）の侵入を3回撃退
チャンフンダオ
 ③**科挙**を継承
 ④歴史書「**大越史記**」by☆**黎文休**
 ⑤**南の小中華**」国家として繁栄 → **小中華**=唯一中国の伝統文化を継承しているという自負

32. **初級** 13世紀にインドシナ半島で成立し、**元の侵攻を撃退**した。07 上智（経済 神）

- a トウングー朝 b 黎朝 c アユタヤ朝
 d **陳朝** e コンバウン朝 f パガン朝

解答=d

33. **初級** ベトナム北部にいくつかの長期王朝がたてられたが、その一つである(4) [①**陳朝** ②李朝 ③黎朝 ④阮朝] の時には、**元軍の侵入を撃退**している。13 学習院（経済）

解答=①

34. **初級** **陳朝**の時代に、漢字の造字法を応用し、**ベトナムの固有文字**(5) [① クォック・グー ② **字喃** ③ 訓民正音 ④ パスパ文字] が創案された。10 学習院（経済）

解答=②

35. **初級** 13世紀末、**陳朝**は元寇を撃退し、ホン川デルタの開発を進めた。この王朝では**ベトナム語**を書くために という文字がつけられた。09 早稲田（教育）

解答=字喃

36. **初級** 漢字の造字法を利用し、**ベトナム語を表記する方法**が知識人の間で用いられていたが、それは何とよべれますか。01 学習院（文）

解答=字喃

37. **初級** ベトナム地方に関して誤っている記述を選び、その番号をマークしなさい。05 早稲田（第一文）

- ① 後漢のとき、大秦王安敦の使者と称する者が日南(ベトナム中部)に到着して、入貢した。
- ② 唐は安南都護府を置いて統治した。
- ③ 李朝では漢字をもとにした字喃を作った。
- ④ 陳朝の武将が明の支配から独立して黎朝を建てた。
- ⑤ 阮朝はベトナム最後の王朝となった。

解答＝③（「李朝」ではなく、陳朝。）

38. **中級** 黎文休によってベトナムの史書『()』が編纂されている。11 中央（法）

解答＝大越史記

39. **中級** 陳朝は中国に範をとって、科挙を実施し、諸制度を整備し、黎文休(レ＝ヴァンヒウ)に命じて史書の編纂も行った。この史書は何と呼ばれているか。11 明治（法）

解答＝大越史記

※ここまでが視聴用です。ここから先は自習用でご活用下さい。

Point.7 ^{タイソン}黎朝と西山朝はこれだけ！

15C（1400～1407）明の永楽帝が侵入 → 意義＝中国の朱子学がベトナムに伝播

↓

1428～1527、1532～1789 黎朝＝都ハノイ（☆東京^{ドンキン}）

＝①明軍を退けて☆黎利が建国

②南進政策で中部ベトナムのチャンパーを征服

③16C一時的に武将の★莫氏が帝位を篡奪

④一時的に南北分裂＝北の☆鄭氏（都ハノイ）vs 南の☆阮氏（広南王国を建国、都ユエ、メコン川開発）

⑤1771～1802 西山（党）の乱で滅亡 by ☆阮文岳、阮文呂、阮文恵の3兄弟

→ 北の☆鄭氏と南の☆阮氏（広南王国）を滅ぼし、西山朝を建国

↓

1778～1802 西山朝（西山政権）（都ハノイ）

40. **初級** 一時的ながらも、ベトナムの直接支配を実現させた明の皇帝はどれか。00 関西学院（商）

- a. 洪武帝 b. 建文帝 c. **永楽帝** d. 正統帝 e. 万暦帝

解答＝c

41. **初級** ベトナムで15世紀に明の支配を撃退して成立した。07 上智（経済 神）

- a. トウンゲー朝 b. **黎朝** c. アユタヤ朝
d. 陳朝 e. コンバウン朝 f. パガン朝

解答＝b

42. **初級** ベトナム北部は、明朝の成立以後、その支配下におかれていたが、()は、明軍を撃退し、朝貢関係を結ぶとともに、明朝の制度を導入し、官僚制を整備し、朱子学を振興した。06 青山学院（法）

- (1) 陳朝 (2) 西山朝 (3) 阮朝 (4) **黎朝**

解答＝4

43. 明に支配されたベトナムで、1418年に挙兵して独立した人物は誰か。03 青山学院（文）

□＝**黎利**

44. **中級** 「トンキン」は東京という漢名から来ている。この名称が用いられたのは永楽帝の派遣した明軍を撃退したある人物によって創始された王朝時代からのことである。この人物名を答えなさい。01 学習院（文）

解答＝**黎利**

45. **初級** 黎利が、対外積極政策をとる(6)〔① 洪武帝 ② 建文帝 ③ 永楽帝 ④ 万暦帝〕の派遣した明軍を撃退して創始した黎朝もまた、堤防を築いて紅河デルタの開発を推し進め、15世紀後半、黎・聖宗の時代に最盛期を迎えた。10 学習院（経済）

解答＝③

46. **初級** 15 世紀には黎朝が中国風の国家体制を確立させ、南進政策をとった。この結果、勢力圏の北半分を奪われたインドシナ半島の王朝は以下のどれか。09 早稲田（教育）

a シンガサリ b チャンパー c パレンバン d ペグー e マジャパヒト

解答＝b

47. **上級** 中国との交易に東南アジア各地の政治権力者が積極的にかかわっていったことも見逃せない。たとえば(1)〔① 黎朝 ② 陳朝 ③ 李朝 ④ 胡朝〕後期のベトナムにおいて、北方の鄭氏に対抗しつつ、中南部地域を支配した阮氏の場合がそうであった。04 学習院（経済）

解答＝①

48. **上級** 16 世紀末には鄭氏が北部で実権を掌握し、それと対立する阮氏が中部・南部で()を建国した。09 早稲田（人間科）

a 広南王国 b 李朝 c 陳朝 d 南越国

解答＝a

49. **上級** 広南国阮氏は現況を打開すべく、明朝を支持する多くの亡命中国人を受け入れつつ、(5)〔① サルウィン河 ② 紅河 ③ メナム河 ④ メコン川〕流域の本格的な開拓を進めるという、いわゆる「南進」政策を本格化させ、農業国家として発展を目指すこととなった。04 学習院（経済）

解答＝④

50. **上級** 「コーチシナ」は 18～19 世紀にかけてメコン河デルタ地帯の開発が進められる以前、主として今日のベトナム中部地帯を指し、南部地帯に限定されていたわけではない。16 世紀以降中南部一帯を実質的に支配しメコン川の開発を進め、後にユエに王朝を開くに至った一族の名を漢字で答えなさい。01 学習院（文）

解答＝阮氏

51. **上級** 黎朝を滅ぼした後に皇帝に即位した3兄弟の長兄は誰か。08 明治（法）

- A 阮文恵 B 阮 淦 C 阮文勝 D 阮文呂 E 阮文岳

解答＝E

52. **初級** 18世紀後半、阮氏三兄弟が黎朝を滅ぼし短命の王朝を建てた。この王朝の名は何か。09 早稲田（教育）

- a 呉朝 b 西山朝 c 丁朝 d 莫朝 e 李朝

解答＝b

Point.8 阮朝はこれだけ！

1802～1945 **阮朝** or **越南（ベトナム）国** = 都 **ユエ**（順化）

- =① **阮福暎** (06～☆嘉隆帝) が西山朝（西山政権）を滅ぼして建国
 → フランス人宣教師 **ピニョー** が建国を援助、★タイのラーマ1世も建国を援助 09 青学（国政）
 ② 清を宗主国とし、諸制度を導入、1804 清朝に☆越南国王に封ぜられ、清に朝貢（明治、12 早法）
 ③ タイの **ラタナコーシン（チャクリ、バンコク）朝** と抗争

53. **初級** ハノイは、莫氏や西山党阮氏による短命政権を例外として、19 世紀初、(3) [① 阮文岳 ② 阮文恵 ③ **阮福暎** ④ 阮福時] が、(4) [① ダナン ② サイゴン ③ ホイアン ④ **ユエ**] を首都として阮朝を創始するまで、ベトナム歴代王朝の首都でありつづけた。10 学習院（経済）

解答：3 = ③ 4 = ④

54. **初級** グエン・フック・アイン(阮福暎)によってなされた西山朝の打倒と阮朝の樹立を援助した、フランス人宣教師はだれか。00 関西学院（商）

- a. ブーヴェ b. **ピニョー** c. カスティリオーネ
 d. サン＝ピエール e. レジス

解答 = b

55. **初級** 阮氏の一族である阮福暎は、フランス人宣教師()らの援助のもと、1802 年、西山朝を破って全ベトナムを統一し、阮朝を興して国号を越南とした。09 早稲田（人間科）

- a. ブルム b. ブーランジェ c. カルティニ d. **ピニョー**

解答 = d

56. **初級** 阮朝の王都は次のどこか。09 早稲田（教育）

- a. クイロン b. **フエ(ユエ)** c. プノンペン d. ペナン e. ヤンゴン

解答 = b

57. **中級** 阮朝はカンボジアやラオスをめぐってタイの王朝と争った。当時のタイの王朝は何というか。09 早稲田（教育）

- a. アユタヤ朝 b. コンバウン朝 c. スコータイ朝
 d. トウンゲー朝 e. **ラタナコーシン朝**

解答 = e（阮朝は1802年に建国。よって、19Cのタイの王朝を思い出せばよい。）

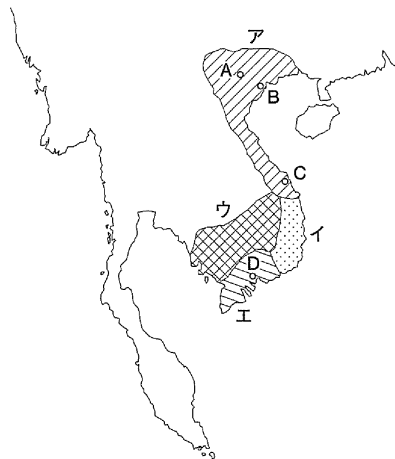
ベトナム中部

Point.9 ベトナム中部はこれだけ！

2～17Cチャンパー at ベトナム中部

- ① **チャム人の港市国家**（★マレー・ポリネシア（オーストロネシア）語族）
- ② ★実態は地方勢力の緩やかな連合体、4 Cから「インド化」
- ③ 別名＝^{りんゆう}林邑（vs 隋の煬帝）→ **環王**（8 C唐の時代）→ **占城**（9 C後半以降、主に10 Cの宋代以降）
- ④ 旧日南郡、192 **後漢**から独立、隋に反抗、唐に朝貢
- ⑤ 日照りに強い^{わせいゆ}早稲種 **占城稻**を**北宋・南宋**に輸出 → 宋代のことわざ“**蘇湖（江浙）熟すれば天下足る**”
 ※蘇は江蘇省の蘇州（太湖の東に位置）、湖は浙江省の湖州のことで**長江下流域**。
- ⑥ 衰退 by 北ベトナムの諸王朝、カンボジアのアンコール朝、☆**元軍**の侵入
- ⑦ 滅亡 by 北ベトナムの**黎朝**

58. **初級** 黎朝は朱子学を導入し、律令制度を整備して中国的な中央集権国家を建設し、15世紀後半には**チャンパー**を併合して、17世紀までに、ほぼ現在のベトナムの領域にまで勢力を広げた。この時期の**チャンパーの領域**を次の地図のア～エから選びなさい。09 早稲田（人間科）



解答＝**イ**

59. **初級** **チャム人**により**2世紀末**にインドシナ半島東南部で成立し、海上貿易で栄えた。07 上智（経済 神）

a マタラム王国 b バンテン王国 c 扶南
 d シュリーヴィジャヤ王国 e アチェ王国 f **チャンパー**

解答＝**f**

60. **初級** 古代から17世紀まで続いた()王国は、2世紀末までに中国の支配に抵抗して国を建てたとされ、中国では**林邑**と呼ばれた。12 慶應（文）

解答＝**チャンパー**

61. **初級** 古代の**チャンパーの中国名**として、もっとも適切なものを一つ選び記号をマークしなさい。14 青山学院（文 総合文化政策 社会情報）

- ① 大理 ② 吐蕃 ③ 林邑 ④ 高車

解答=③

62. **初級** ベトナム中部では、チャム人がチャンパーを建国した。**中国名を(3)**〔①扶南 ②真臘 ③林邑 ④交趾〕・**占城**などというチャンパーは、中継貿易などで繁栄した。13 学習院（経済）

解答=③

63. **初級** 陳・黎朝期に、**2世紀末以来ベトナム中部に存在した(8)**〔① 真臘 ② ドヴァーラヴァティー ③ ドンソン ④ **チャンパー**〕国への積極的な遠征、いわゆる南進(ナムティン)政策が敢行されたことも見逃せない。10 学習院（経済）

解答=④

64. **初級** **14世紀に編纂された中国の正史『元史』**では、**チャンパーの国名**は何と書かれているか。漢字で記せ。03 早稲田（政治経済）

解答=占城

65. **中級** **チャンパー**に関する記述で、**誤りを含まないもの**はどれか。05 関西学院（文）

- a. モン人の建てた王国である。
- b. 2世紀に後漢から独立した。
- c. 隋代当時の中国名は占城である。
- d. 17世紀にオランダによって滅ぼされた。

解答=b (aは「モン人」ではなくチャム人。cは「占城」ではなく、隋代は「林邑」。dは「オランダ」ではなく、黎朝。)

66. **中級** 漢のベトナム支配に関する記述として、**誤りを含むもの**はどれか。13 関西学院（神 商 国際 教育）

- a. 武帝は南海9郡を置いた。
- b. 大秦王安敦の使者は、日南郡に到着した。
- c. 後漢の初めに、徴姉妹が交趾郡で反乱を起こした。
- d. 交趾郡は後漢末に林邑として独立した。

解答=d (「交趾郡」ではなく、日南郡。)

67. **中級** **チャンパー**の説明として正しいものは次のどれか。正解がない場合はeをマークしなさい。06 上智
（文 総合人間科 法）

- a クメール人の国である。
- b 王国の基盤は、背後の丘陵地で生産された陶器や漆器の輸出にあった。
- c 東南アジア沿岸部に興った港市国家のひとつである。
- d 2～7世紀頃は、中国名で占城と呼ばれていた。

解答＝c (aは「クメール人」ではなく、チャム人。bは「陶器や漆器」ではなく、占城稻。dは「占城」ではなく、林邑。)

68. **上級** ベトナム中部では2世紀末に後漢から独立した**チャム人の王国**が成立して、17世紀まで続いた。その中国名を初めは**林邑**、次には**環王**、そして9世紀後半からは(D)と書かれたこの国は中国の南部と東南アジア、西アジアを結ぶ中継貿易によって繁栄したが、ベトナム北部の諸王朝や**中国を支配した**(E)の軍隊の侵入を受けた。05 慶應 (文)

解答：D＝**占城** E＝**元**

69. **上級** イ～ホの中から、下線を付した事項に関する説明が**正しいものを二つ**選び、その記号を解答用紙に記せ。03 早稲田 (政治経済)

- イ ペグー 海上貿易の拠点であったこの地は、先住のモン人勢力と、南下してきたビルマ人勢力の争奪の的となり、14世紀以降、ペグー朝、トゥングー朝があいついで王都をおいた。
- ロ 『真臘風土記』 元の成宗の命によって派遣された周達観の見聞録で、当時スールヤヴァルマン2世の治下で最盛期を迎えていたアンコール朝の状況を詳細に伝えている。
- ハ ビエンチャン 16世紀にこの地を中心として成立したラーンサーン王国は、スリニャウォンサー王の治世に最盛期を迎えたが、18世紀にはベトナムの阮朝の属国となった。
- ニ チャンパー インド文化の影響を強くうけ、海上貿易を背景として長期にわたって繁栄を保ったが、ベトナム諸王朝の南進によってしだいに圧迫され、17世紀にはほぼ完全に征服された。
- ホ ボーリング条約 チュラロンコン王の治世にイギリスとの間で結ばれたこの条約によって、米の輸出が解禁されたことは、チャオプラヤ川デルタの開発が急速に進むきっかけとなった。

解答＝**イ、ニ** (ロの「スールヤヴァルマン2世」は12Cの王だが、「元」が1271年(13C)に建国。ハは「16世紀」ではなく、14世紀。また、「18世紀」に「阮朝」は存在しない(1802年に建国)。ホは「チュラロンコン王」ではなく、ラーマ4世。)